

10-6 樹木等の植樹時期について

植栽時期の選択は、植物の活着及びその後の生育を左右する最も大きな要因のひとつである。一般的には、植物の生長が止まる休眠期（秋期）から発芽前（初春）までが植栽の時期とされているが、積雪や寒風等による影響が考えられる本県においては、12月中旬から3月中旬までの期間を避けた植栽工事が望まれる。

植栽適期としては、植物の活力が旺盛となる前（発芽前）の3月下旬から4月下旬までの期間と、新葉が伸びきった6月中旬から7月中旬までの梅雨期が望ましい。

しかし、それぞれの工事の工程上、秋以降に植栽を行う場合には積雪、寒風等の影響を考慮して、できるだけ早期の施工が望まれる。

なお、秋期植栽のときの常緑樹については、できるだけ早い時期に行い、落葉樹については、葉面からの水分の蒸散を抑制する意味から落葉後に行うのが望ましい。

宮城県内（仙台周辺を基準とする）の樹種別植栽適正時期については別表によるが、県北部や県南部のうち山間部については、別表に対して10日前後のずれを見込むものとする。

（※高木落葉樹や低木は適切な処理を行えば、開葉期でも植栽は可能である。）

※参考資料 「適期以外の植栽」

植栽工事は、適期とされる時期に施工するのが望ましいが、工程等の関係で、適期以外に施工せざるを得ない場合が多い。適期以外の施工においては、特別な配慮が必要となる。

〔解説〕

適期以外に植栽を行う場合は、次の点に留意する。

春（開葉期）

- 開葉途中の材料は使用しない。
- 植栽地より寒冷地の生産地から、開葉前の材料を入手する。
- 寒冷地よりの入手が困難な場合は、あらかじめ当該地に仮植して開葉を遅らせる。

夏

- 葉面よりの蒸散量を抑制するため、 $\frac{1}{3}$ ～ $\frac{1}{2}$ 程度枝葉の剪定を行う。
- 蒸散抑制剤の散布を行う。
- 根鉢に十分水を含ませる。
- 運搬距離を短くするか、途中で灌水を行う。
- 現場に搬入された材料は、当日に植付ける。
- 植付け時には、根鉢の中まで水がゆきわたるように灌水する。

秋

- 防寒対策（幹巻き、蒸散抑制剤散布等）を施す。
- 積雪による枝折れ等を防ぐため、雪囲いを行う。
- 常緑樹は、防風ネット等による保護を行う。
- 晩秋では、水極めは行わず、土極めとする。

冬（積雪期）

- 厳寒期には作業を行わない。
- やむを得ず除雪を行って植栽する場合、根鉢の周囲に雪塊が混入しない様十分留意する。
- 水極めは行わず、土極めとする。
- 幹巻き、雪囲い等の養生を行う。

宮城県内（仙台周辺を基準とする）植栽の適正時期

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
高木類（針葉樹）													
イチイ科	イチイ, カヤ												
スギ科	スギ												
	コウヤマキ												
	メタセコイヤ												
ヒノキ科	イトヒバ, カイズカイブキ, サワラ												
マツ科	アカマツ												
	クロマツ												
	ドイツトウヒ, ヒマラヤスギ, モミ												
高木類（常緑樹）													
ウコギ科	カクレミノ												
クスノキ科	ゲッケイジュ, タブノキ												
スイカズラ科	サンゴジュ												
ツバキ科	サザンカ, ツバキ, ヤブツバキ												
	モッコク												
バラ科	カナメモチ												
ブナ科	ウバメガシ, シラカシ, マテバシイ												
モクセイ科	キンモクセイ, ヒイラギ, ヒイラギモクセイ												
モクレン科	タイサンボク												
モチノキ科	イヌツゲ, クロガネモチ, モチノキ												
高木類（落葉樹）													
イチョウ科	イチョウ												
エゴノキ科	エゴノキ												
カエデ科	ノタヤカエデ, ノムラモミジ, ヤマモミジ												

不適期 やや適期 適 期

宮城県内（仙台周辺を基準とする）植栽の適正時期

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
高木類（落葉樹）													
カツラ科	カツラ												
カバノキ科	シラカバ												
ザクロ科	ザクロ												
シナノキ科	オオボダイジュ、シナノキ												
スズカケノキ科	スズカケノキ（プラタナス）												
ツバキ科	ナツツバキ												
トチノキ科	トチノキ												
ニガキ科	シンジュ												
ニレ科	ケヤキ、ハルニレ												
バラ科	ソメイヨシノ、ウメ、ナナカマド												
ブナ科	カシワ、クヌギ、コナラ												
マメ科	エンジュ、ニセアカシヤ、ネムノキ												
マンサク科	アメリカフウ												
ミズキ科	ハナミズキ、ミズキ、ヤマボウシ												
ミソハギ科	サルスベリ												
モクセイ科	ムラサキハシドイ（ライラック）												
モクレン科	コブシ、ハナモクレン、ユリノキ												
ヤナギ科	カロリナボプラ、シダレヤナギ												
低木類（針葉樹）													
イチイ科	キャラボク												
ヒノキ科	ハイビャクシン												
低木類（常緑樹）													
アカネ科	コクチナシ、ハクチョウゲ												

不適期 やや適期 適 期

宮城県内（仙台周辺を基準とする）植栽の適正時期

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
低木類（常緑樹）													
ウコギ科	ヤツデ												
オトギリソウ科	キンシバイ，ビョウヤナギ												
ジンチョウゲ科	ジンチョウゲ												
スイカズラ科	アベリア												
ツゲ科	クサツゲ，ボックスウッド												
ツツジ科	アセビ，ツツジ，シャクナゲ，カルミア												
ツバキ科	カンツバキ，ハマヒサカキ												
トベラ科	トベラ												
ニシキギ科	マサキ												
バラ科	シャリンバイ												
ミズキ科	アオキ												
メギ科	ナンテン，ヒイラギナンテン												
モチノキ科	マメツゲ												
ヤブコウジ科	マンリョウ												
低木類（落葉樹）													
アオイ科	フヨウ，ムクゲ												
スイカツラ科	タニウツギ，ハコネウツギ												
ツツジ科	ドウダンツツジ，レンゲツツジ												
ニシキギ科	ニシキギ，マユミ												
バラ科	コデマリ，ボケ，ユキヤナギ												
マメ科	ハナズオウ，ミヤギノハギ												
マンサク科	トサミズキ，ヒュウガミズキ												



 不適期 やや適期 適期

宮城県内（仙台周辺を基準とする）植栽の適正時期

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
低木類（落葉樹）													
モクセイ科	レンギョウ												
モチノキ科	ウメモドキ												
ユキノシタ科	アジサイ， ガクアジサイ												
低木類（特殊樹）													
ヤシ科	シュロ												
イネ科	ダイミョウチク												
低木類（地被植物）													
ウコギ科	ヘデラ												
イネ科	コウライシバ												

不適期 やや適期 適 期